

表7.2 時間空間的に見た資本所有格差

総資本に占める 各グループの比率	低格差 (前代未聞 理想社会?)	中格差 (≈ 1970-80 年 代 スカンジナビ ア)	中高格差 (≈ 2010 年 ヨーロッパ)	高格差 (≈ 2010 年 米国)	超高格差 (≈ 2030 年 米国?)
トップ10% (「上流階級」)	30%	50%	60%	70%	90%
うちトップ1% (「支配階級」)	10%	20%	25%	35%	50%
うち残り9% (「富裕階級」)	20%	30%	35%	35%	40%
中間40% (「中流階級」)	45%	40%	35%	25%	5%
底辺50% (「下流階級」)	25%	10%	5%	5%	5%
対応するジニ係数(合成格差 指数)	0.33	0.58	0.67	0.73	0.85

資本所有に「中程度」の格差がある社会(1970年代、1980年代のスカンジナビア諸国など)では、最も裕福な10%が、国富の50%を所有し、下位50%は約10%、中間の40%は約4%を所有する。これに対応するジニ係数は0.58。オンラインの専門補遺を参照。